

## あきる野市定例議会 6月議会一般質問

山根議員

### (1) 地震対策について

東日本大震災から1年が経過し、首都圏でも震度7の首都直下地震の危険が指摘されている。当市での地震に備えた対策について以下質問する。

首都圏で大地震が発生した場合の被害をどのように想定しているか。当市での建物の崩壊や火災など被害想定はどのように行われているか、また、耐震化されていない木造住宅が市内にどれくらいあるかなど把握しているか。

造成地などに建設された建物などについて液状化や地滑りなど想定しているところはあるか。

一般住宅の家具転倒防止の進み具合は、また、周知はどのように行っているか。庁舎内の地震対策は。

### (2) ごみ処理場建設に伴うごみの収集方法について

現在、高尾にあるごみ処理施設の老朽化に伴い、平成26年度事業開始を目途にガス化溶融炉方式による熱回収施設の事業が進められている。事業開始にあたり以下質問する。

ごみの分別・収集方法などはどのように行うことになるのか。

ペットボトルの回収方法について、資源ごみと一緒に回収するなど、収集方法を改善できないか。

26年度事業開始を前に、全住民を対象に説明会を行う必要があると思うがその予定はあるか。

### (3) 町内会・自治会の役割について

町内会・自治会は自分たちの手で住みよい地域づくりのためにさまざまな活動を行っている。

昨年起こった東日本大震災の経験からも地域の絆が重要視される中で、町内会・自治会の役割はますます重要になっている。しかし、一方で、その仕事の内容が多様化しており、仕事が多すぎると言う声も聞かれる。

町内会・自治会がより良い活動ができるよう、市も自治会と意見交換をする場をもっていると思うが、どのような議論が行われているか。